

## 質問回答書

業務名：「令和元年度 米軍基地特有の化学物質調査業務」

令和元年 8月 14日時点

No	募集要領・仕様書の項目	質問内容	回答
1	仕様書 4(2)	仕様にある水質検査を行う 8 地点は現時点で具体的に想定された場所がありますか？もし具体的な場所が想定されていない場合、採水場所の選定に係る作業（地歴調査、聞き取り、調査同意の取得等）が別途発生するため。	現時点では、平成 29 年度より「米軍基地周辺地下水質調査業務」にて地下水質調査を行っている 8 地点を想定していません。
2	仕様書 4(3)	「ヒアリングは各有識者を訪問して」とあるが、沖縄県が想定している有識者 4 名に対してそれぞれ 2 回のヒアリング（計 8 回）ではなく、複数名を一同に集めてのヒアリングを最低 2 回実施でもよいのか。	仕様書 4(3)のなかで、「専門家ヒアリング（2 回予定）を実施」、「ヒアリングは、原則として各有識者を訪問して実施することを想定している。」と実施回数、開催方法を記載しております。 開催方法については、あくまで原則であって、制約ではありません。 有識者から適切な助言をいただくために必要な開催方法をご提案ください。
3	仕様書 10(3)	再委託の範囲に、仕様書 4. (2) 地下水質調査の分析業務を含んでもよいのか。	企画提案募集要領 3(3)及び(6)ウにあるとおり、単独法人又は共同企業体の構成員のいずれかが、計量法第 107 条に基づく、軽量証明事業(濃度(水・土壌))の登録者であることが、応募資格であることから、応募者が分析業務を行うことを想定しております。(次頁へ続く)

No	募集要領・仕様書の項目	質問内容	回答
3			(前頁から続き) また、仕様書 10(1)、(3)及び(4)もご確認ください。
4	様式 4	「前期売上高」とあるが、昨年度（2018年4月～2019年3月）の売上高という理解で問題ないか。	平成 31 年 4 月 1 日時点の最新の決算情報における売上高をご記入ください。